

## 様式 11-1

## 事業報告書

(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

## 1 医療法人の概要

(1) 名称

医療法人 せいふう会

- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )  
 ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人  
☐ 出資額限度法人 ☒ その他  
 ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地

兵庫県川辺郡猪名川町北田原字屏風岳3番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日

昭和25年12月30日

(4) 設立登記年月日

昭和26年1月29日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長		
理 事		
同		
同		
同		
同		
同		
監 事		
同		
評 議 員		
同		
同		

- 注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。  
 2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)  
 3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4参照)

## 2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	川西リハビリテーション病院 (28/3/285/8)	兵庫県川西市東畦野5丁目18番1号	療養病床 160床
病院	伊丹せいふう病院 (28/3/304587)	兵庫県伊丹市鑄物師5丁目79番地	療養病床 178床
病院	阪神リハビリテーション病院 (28/3/305222)	兵庫県伊丹市大野1丁目59番地3	療養病床 192床
病院	宇治脳卒中 リハビリテーション病院	京都府宇治市大久保町井ノ尻43番1	療養病床 88床
診療所	杉生診療所 (28/3/200298)	兵庫県川辺郡猪名川町鎌倉字横大道10-1	
診療所	せいふうクリニック (28/3/200504)	兵庫県川辺郡猪名川町北田原字屏風岳3番地	
介護老人 保健施設	せいふう猪名川	兵庫県川辺郡猪名川町北田原字屏風岳3番地	入所定員 100名
介護老人 保健施設	せいふう若葉	兵庫県川辺郡猪名川町柏梨田字イハノ谷250番地	入所定員 82名 通所定員 58名
小規模介護老 人保健施設	ふれあい大島	兵庫県川辺郡猪名川町鎌倉字横大道20番地の2	入所定員 29名 通所定員 30名

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
グループホーム せいふう北田原	兵庫県川辺郡猪名川町北田原字内田230番地	認知症対応型共同生活介護 18床
訪問看護ステーション せいふう猪名川	兵庫県川辺郡猪名川町北田原字屏風岳3番地	
訪問看護ステーション せいふう伊丹	兵庫県伊丹市鑄物師5丁目79番地	
訪問看護ステーション ゆりかご	京都府城陽市寺田垣内後43番地の4	
居宅介護支援事業所 せいふう猪名川	兵庫県川辺郡猪名川町北田原字屏風岳3番地	
ヘルパーステーション 花ごころ	京都府城陽市寺田垣内後43番地の4	
介護職員養成研修	兵庫県川辺郡猪名川町北田原字屏風岳3番地	
はるかぜ保育園	兵庫県伊丹市大野1丁目59番地3	
訪問リハビリテーション せいふう猪名川	兵庫県川辺郡猪名川町北田原字屏風岳3番地	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

	会議名	議決又は同意事項
令和6年6月29日	社員総会	①令和5年度決算並びに利益処分の件 ②旧ほうゆうリハビリテーション病院不動産売却の件
令和6年11月30日	社員総会	①宇治リハビリテーション病院 病院名変更の件 ②定款変更の件
令和7年3月22日	社員総会	①令和7年度事業計画及び損益計画の決定 ②令和7年借入金額最高限度額の決定 ③令和7年度役員報酬支給限度額、選択制企業型 確定拠出年金開始に伴う役員報酬及び配分の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債
- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債
- (7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設
- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容
- (9) そ の 他

様式第三号

法人名 医療法人 せいふう会  
所在地 兵庫県川辺郡猪名川町北田原字屏風岳3番地

※医療法人整理番号 2 8 0 0 6

財 産 目 録  
(令和7年3月31日現在)

1. 資 産 額	11,854,625 千円
2. 負 債 額	10,259,354 千円
3. 純 資 産 額	1,595,270 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	3,543,394
B 固 定 資 産	8,311,231
C 資 産 合 計 (A+B)	11,854,625
D 負 債 合 計	10,259,354
E 純 資 産 (C-D)	1,595,270

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。  
千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。  
土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式第一号

病院及び介護老人保健施設を運営する法人（経過型医療法人）

法人名 医療法人 せいふう会

※医療法人整理番号 2 8 0 0 6

所在地 兵庫県川辺郡猪名川町北田原字屏風岳 3 番地

貸 借 対 照 表  
(令和7年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	3,543,394	I 流 動 負 債	2,555,344
現金及び預金	1,625,778	買 掛 金	103,141
事業未収金	1,737,712	短 期 借 入 金	560,000
たな卸資産	25,065	一年以内返済予定長期借入金	456,316
前払費用	40,707	未 払 金	261,477
その他の流動資産	125,193	未 払 費 用	512,448
貸倒引当金	△ 11,063	未払法人税等	272
II 固 定 資 産	8,311,231	未払消費税等	11,983
1 有形固定資産	7,841,198	預 り 金	69,415
建 物	5,113,999	賞 与 引 当 金	409,347
構 築 物	419,229	一年以内返済予定リース債務	170,549
医療用器械備品	51,944	その他の流動負債	393
その他の器械備品	121,576	II 固 定 負 債	7,704,010
有形リース資産	430,601	長 期 借 入 金	6,840,416
土 地	1,685,311	長期リース債務	402,933
その他の有形固定資産	18,535	退職給付引当金	460,651
2 無形固定資産	160,626	その他の固定負債	9
ソフトウェア	31,587	負 債 合 計	10,259,354
無形リース資産	120,593	純 資 産 の 部	
その他の無形固定資産	8,445	科 目	金 額
3 その他の資産	309,406	I 積 立 金	1,595,270
長期前払費用	38,155	設 立 等 積 立 金	1,621,310
敷 金	253,147	繰越利益積立金	△ 26,039
その他の固定資産	18,103	純 資 産 合 計	1,595,270
資 産 合 計	11,854,625	負債・純資産合計	11,854,625

様式第二号

病院及び介護老人保健施設を  
運営する法人用

法人名 医療法人 せいふう会  
所在地 兵庫県川辺郡猪名川町北田原字屏風岳 3 番地

※医療法人整理番号 2 8 0 0 6

損 益 計 算 書  
(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		10,597,710
2 事業費用		
(1)事業費	9,678,339	
(2)本部費	427,136	10,105,476
本来業務事業利益		492,234
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		258,767
2 事業費用		227,837
附帯業務事業利益		30,929
事業利益		523,164
II 事業外収益		
受取利息	1,139	1,139
III 事業外費用		
支払利息	78,599	
融資手数料	1,000	79,599
経常利益		444,704
IV 特別利益		0
V 特別損失		
固定資産圧縮損	16,405	
固定資産除売却損	285,323	
賃貸借契約解約損	286,782	
リース解約損	756	
その他の特別損失	26,185	615,451
税引前当期純利益		△ 170,747
法人税・住民税及び事業税	272	272
当期純損失		△ 171,019

法人名 医療法人 せいふう会

所在地 兵庫県川辺郡猪名川町北田原字屏風岳3番地

※医療法人整理番号 2 8 0 0 6

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業の内容	関係事業者との 関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
役員が支配して いる法人	株式会社ミツバ商 事 (注) 1	大阪府堺市	6, 629, 723	不動産賃貸業・物販	不動産賃貸	賃貸料の支払い (注) 2	190, 199	敷金 前払費用	202, 200 11, 990
役員が支配して いる法人	医療法人社団東京 せいわ会 (注) 3	東京都世田谷区	897, 733	医療	グループ法人	寄付 (注) 4	20, 000	その他の 特別損失	—

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1 当社員 白川重雄が実質的に支配している法人。  
(注) 2 不動産賃料は近隣相場を参考にして決定している。  
(注) 3 当法人社員 白川重雄が社員である医療法人。  
(注) 4 寄付金の拠出額については、当事者間で協議の上決定している。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者との 関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

28076

## 監事監査報告書

医療法人 せいふう会

理事長 植松 正保 殿

私は、医療法人せいふう会の令和5年会計年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- （1）事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- （2）会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- （3）計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- （4）理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和7年 6月 25日

医療法人 せいふう会

監 事 田中 将



様式第四号

法人名 医療法人 せいふう会  
所在地 兵庫県川辺郡猪名川町北田原字屏風岳 3 番地

※医療法人整理番号 2 8 0 0 6

純 資 産 変 動 計 算 書  
(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

(単位:千円)

	積立金			純資産合計
	設立等積立金	繰越利益積立金	積立金合計	
令和6年3月31日 残高	1,621,310	144,980	1,766,290	1,766,290
会計年度中の変動額				
当期純損失		△ 171,019	△ 171,019	△ 171,019
会計年度中の変動額合計	0	△ 171,019	△ 171,019	△ 171,019
令和7年3月31日 残高	1,621,310	△ 26,039	1,595,270	1,595,270

## 様式第五号

法人名 医療法人 せいふう会

※医療法人整理番号 2 8 0 0 6

所在地 兵庫県川辺郡猪名川町北田原字屏風岳3番地

## 有形固定資産等明細表

資産の種類		前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (千円)	当期末残高 (千円)	当期末減価償却累計額又は償却累計額 (千円)	当期償却額 (千円)	差 引 当期末残高 (千円)
有形固定資産	建物	8,587,386	1,757	501,214	8,087,930	2,973,930	324,242	5,113,999
	構築物	652,505	5,458	1,100	656,863	237,633	35,418	419,229
	医療用器械備品	344,804	9,311	45,985	308,130	256,186	24,195	51,944
	その他の器械備品	417,705	24,933	20,985	421,653	300,076	40,621	121,576
	有形リース資産	897,894	71,313	323,959	645,248	214,647	114,448	430,601
	土地	1,959,580	-	274,269	1,685,311	-	-	1,685,311
	その他の有形固定資産	233,094	11,116	6,913	237,296	218,761	17,383	18,535
	計	13,092,971	123,891	1,174,427	12,042,435	4,201,236	556,309	7,841,198
無形固定資産	ソフトウェア	73,493	18,703	-	92,196	60,608	6,546	31,587
	無形リース資産	342,356	5,010	133,292	214,074	93,480	41,632	120,593
	その他の無形固定資産	10,375	131	-	10,507	2,062	636	8,445
	計	426,225	23,845	133,292	316,778	156,151	48,814	160,626
その他の資産	敷金	252,577	600	30	253,147	-	-	253,147
	長期前払費用	23,237	16,380	1,462	38,155	-	-	38,155
	その他の固定資産	19,216	187	1,300	18,103	-	-	18,103
	計	295,031	17,167	2,793	309,406	-	-	309,406

(注) 1. 「当期増加額」のうち、主なものは次の通りです。

有形リース資産 高圧受変電機器 33,660千円

(注) 2. 「当期減少額」のうち、主なものは次の通りです。

建物 ほうゆうリハビリテーション病院売却 500,990千円

医療用器械備品 ほうゆうリハビリテーション病院売却に伴う除却 42,285千円

## 様式第六号

法人名 医療法人 せいふう会

※医療法人整理番号 2 8 0 0 6

所在地 兵庫県川辺郡猪名川町北田原字屏風岳 3 番地

## 引 当 金 明 細 表

区 分	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (目的使用) (千円)	当期減少額 (そ の 他) (千円)	当期末残高 (千円)
貸倒引当金	10,336	11,063	106	(注)1 10,229	11,063
賞与引当金	364,179	409,347	364,179		409,347
退職給付引当金	472,154	87,351	98,854		460,651

(注) 1. 貸倒引当金の「当期減少額 (その他)」欄の金額は、法人税法上の貸倒引当金の繰入限度額による洗替額であります。

## 様式第七号

法人名 医療法人 せいふう会

※医療法人整理番号

2 8 0 0 6

所在地 兵庫県川辺郡猪名川町北田原字屏風岳3番地

## 借入金等明細表

区 分	前 期 末 残 高 (千円)	当 期 末 残 高 (千円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金	560,000	560,000	1.15	令和7年4月～ 令和8年3月
1年以内に返済予定の 長期借入金	447,098	456,316	1.19	—
1年以内に返済予定の リース債務	156,603	170,549	—	—
長期借入金（1年以内に 返済予定のものを除く。）	7,296,732	6,840,416	1.20	令和7年4月～ 令和35年7月
リース債務（1年以内に 返済予定のものを除く。）	502,923	402,933	—	令和7年4月～ 令和12年8月
合 計	8,963,356	8,430,215	—	—

注）長期借入金（1年以内に返済予定のものを除く）、リース債務（1年以内に返済予定のものを除く）の  
貸借対照表日後5年内における1年ごとの返済予定額の総額

区分	1年超2年以内 (千円)	2年超3年以内 (千円)	3年超4年以内 (千円)	4年超5年以内 (千円)
長期借入金	420,374	398,108	348,840	348,840
リース債務	165,338	150,087	53,552	27,789

## 様式第九の一号

※医療法人整理番号 2 8 0 0 6

法人名 医療法人 せいふう会

所在地 兵庫県川辺郡猪名川町北田原字屏風岳 3 番地

## 事業費用明細表

(単位：千円)

区 分	本来業務事業費用			附帯業務 事業費用	合 計
	事業費	本部費	計		
材料費	480,210	-	480,210	6,577	486,787
給与費	6,613,465	242,733	6,856,199	182,001	7,038,201
委託費	651,259	153,563	804,823	3,067	807,890
経費	1,933,404	30,838	1,964,243	36,192	2,000,435
計	9,678,339	427,136	10,105,476	227,837	10,333,313

28006

## 独立監査人の監査報告書

2025 年 6 月 20 日

医療法人せいふう会  
理事会 御中

野原監査法人

代表社員

公認会計士

中原 孝樹

### 監査意見

当監査法人は、医療法第 51 条第 5 項の規定に基づき、医療法人せいふう会の 2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの会計年度の貸借対照表、損益計算書、重要な会計方針及びその他の注記並びに財産目録（以下「計算書類」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類が、全ての重要な点において厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して作成されているものと認める。

### 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告書、関係事業者との取引の状況に関する報告書、純資産変動計算書及び附属明細表である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算書類又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

### 計算書類に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して計算書類を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

### 計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重

要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続事業を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算書類の表示及び注記事項が厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上